



基礎ブック アクレーヌで作るぷにゅぷにゅマスコット


基礎ブック
アクレーヌで作る
ぷにゅぷにゅマスコット



Hamanaka

Hamanaka
[アクレーヌ] Acrylic Fiber
Aclairne
早くきれいにまとまる・清潔素材
H441-048

税込¥294(本体¥280)

 **ハマナカ株式会社**

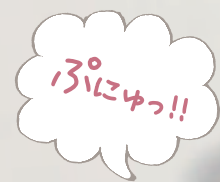
京都本社 〒616-8585 京都市右京区花園藪ノ下町2番地の3
TEL (075) 463-5151 (代) FAX (075) 463-5159
東京支店 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1丁目11番10号
TEL (03) 3864-5151 (代) FAX (03) 3864-5150
Eメールアドレス/iweb@hamanaka.co.jp
HP/http://www.hamanaka.co.jp

ハマナカ

ぷにゅぷにゅ
マスコットって



“ぷにゅっ”と
するんです。



この本で作れる作品

この本では、アクレヌの6色セット(H441-141)・10色セット(H441-142)で作品を作ります。

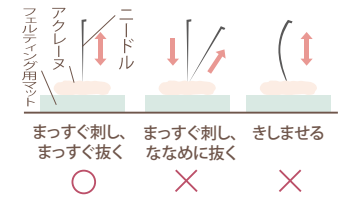
6色セットの作品を作る際、作り方で使用しているセット以外で作る場合はテキストの「取り分け」に記載している①～⑥と下記を参考にしてください。



作り始める前に 作業を始める前に、知っておきたいポイント。

フェルティングニードルの扱い方

Point 1 ニードルは、まっすぐ刺し入れ、まっすぐ引き抜く。
無理な力を加えると先端が折れる場合があるので、針先をひねらないように作業をしましょう。



Point 2 曲がったニードルは折れやすいため使用しない。
一度曲がるとその部分から折れやすくなります。無理に使用しないようにしましょう。



Point 3 ニードルを刺すときは、手元を見ながらゆっくり落ち着いて。「慌てず、根気よく」が安全に作業するポイント。そうすることで作品もきれいに仕上がります。
※「フェルティングニードル専用指サック」があれば、より安全に作業できます。



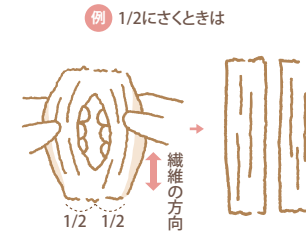
ご注意 作業中にアクレヌの中で先端が折れた場合、そのままにしておくは大変危険です。必ず取り出してからご使用ください。

アクレヌの扱い方

フェルト化していく際に繊維が絡まりやすくなるように、下記の方法で取り分けます。

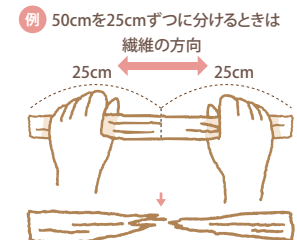
さき方 図のように分け目にしたいところに指を差し込み、繊維の方向にそってさきます。

繊維の方向にそって取り分けるとき



分け方 図のように分ける位置を中心として、ゆっくり引き抜くように分けます。

繊維を分断するとき





BASIC LESSON

基本レッスン

ベース作りの基本

ぷにゅぷにゅの基本

ぷにゅぷにゅ アザラシ

“ぷにゅっ!”となるベース作りの基本をレッスンします。

ちょっとしたコツを覚えればとっても簡単、
短時間でできるマスコットです。

[ぷにゅぷにゅアザラシ] 基本作品 ●型紙はP.17

“ぷにゅっ”としたベース作りの基本です。ニードルを強く刺し入れないことがポイントです。



用意するもの

材料

●アクレーヌ H441-141-4 ●ソリッドアイ 2mm・3コ

取り分け

ライム(117)①

・ボディ シート…7cm1/2
中わた…13cm
・胸びれ(2枚分)…7cm1/8(半分にしておく)
・尾びれ…7cm1/4(半分にしておく)

・補正用…7cm1/8

オレンジ(116)②

・口…少量

用具

●フェルティング用ニードル(極細) ●フェルティング用マット
●はかり ●定規 ●ボンド ●ハサミ(先がとがったもの)
●目打ち ●厚紙(3cm角程度) ●ピンセット(あれば)

※()内の数字は番号です。

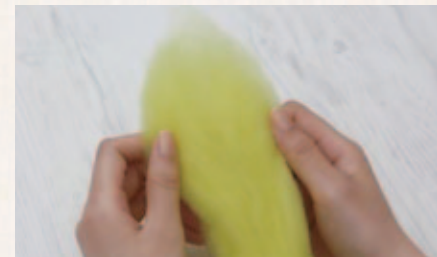
※ほかの6色セットで作る場合は、P.8を参照

下準備

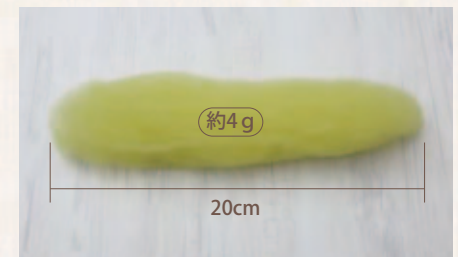
※アクレーヌは商品の特性上、太さが均一ではありません。

全作品共通

●作業の前に、ラインや補正用の予備として、ひとつまみ(少量)取り分けておきます。



1 アクレーヌを袋から取り出し、軽くほぐして膨らみを戻します。



2 ふさが20cmで約4gになるよう調整します。多ければ予備分としてとっておきます。



※胸びれ・尾びれはここからさらに半分に分けておきます。

3 2から指定の分量に取り分けます。(上記の取り分け参照)

●ふさの調整の仕方

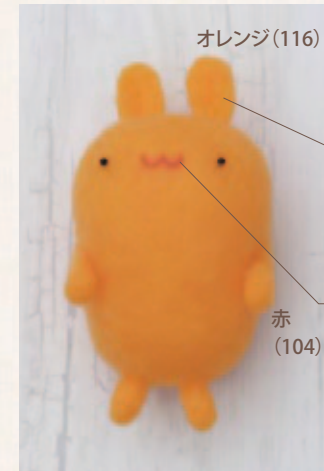
まず全体から20cmを手で引き抜き、重さを測って約4gになるよう量を調整します。減らすときは長さは20cmのままで適量をさいて取り除きます。

増やすときは増量分を20cmにのぼして(または小分けにさいて、20cmになるようつなげて良い)一体化させます。

(P.9「アクレーヌの扱い方」参照)

[おもちゃ] アレンジ作品 ●型紙はP.23

小さなパーツを手早く作るコツや、ジョイントのレッスンをします。



用意するもの

材 料

●アクレヌ H441-141-4 ●ソリッドアイ 2mm・2コ

取り分け

オレンジ(116)◎

- ・ボディ シート…7cm1/2
- 中わた…7cm1/2+10cm1/2+3cm
- ・手足(各2本分)…10cm1/4(4等分にしておく)
- ・耳(2枚分)…10cm1/8(半分にしておく)
- ・補正用…10cm1/8

赤(104)④

- ・口…少量

用 具

- フェルティング用ニードル(極細) ●フェルティング用マット
- はかり ●定規 ●ボンド ●ハサミ(先がとがったもの)
- 目打ち ●厚紙(3cm角程度) ●ピンセット(あれば)

※()内の数字は番号です。

※ほかの6色セットで作る場合は、P.8を参照

基本の手順

① ベース(ボディ)を作る

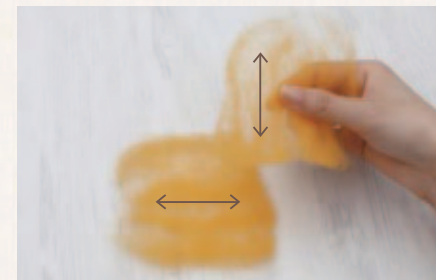
② 手足・耳を作る

③ ジョイントする

④ 顔を作る

P.11「下準備」を参考に、指定のアクレヌを取り分けておきます。

① ベース(ボディ)を作る



1 シート用のアクレヌを半分にさき、10cm角に広げ、2枚のシートの繊維が交差するように重ねます。



2 中わた用のアクレヌを小さくちぎり、手でおおまかな楕円形にまとめます。ニードルを優しく刺し入れ、軽くまとめます。

POINT 「ぷにゅぷにゅアザラシ」P.12～を参考に作業してください。

ARRANGE
LESSON 1

アレンジレッスン 1

手足をつける
マスコット

手足がついた
ぷにゅぷにゅマスコット

おもちゃ

ぷにゅぷにゅのベースに
手足をつけるレッスンです。
アクレヌのまとまりやすさを生かせば
小さなパーツも手早く作れます。



ARRANGE
LESSON 2
アレンジレッスン2

色や模様を
つけよう

色や模様をつけて楽しむ
小さなぷにゅぷにゅマスコット

ぷにゅ森のなかまたち

マスコットの基本をマスターしたら
いろいろな色を使ってデコレーションにチャレンジ。
少し小さめサイズだから
10色セット1つでたくさん作れます。



小物や背景を
プラスすれば
さらにかわいく
楽しめるよ

詳しくはP.34~



Present for you!



Let's party!





色や模様をつける
マスコット
アレンジのヒント



H441-142-1

好きなマスコットが作れたら、小物や背景を添えてかわいいシーン作りに挑戦！ストーリーを想像して楽しみながら作りましょう。

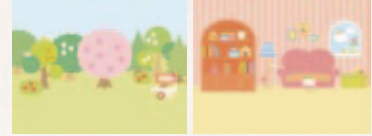
Hint 1 残ったアクリレンで小物を作る

アクリレンは膨らみ感があるので、少量でも少し刺せば形になります。例えば少量のアクリレンをボール形に整え、緑を添えればリンゴやミカンになったり、アイデアを考えるのも楽しい作業。このページに掲載している小物はH441-142-1を使って大きなものも作っています。(簡単な作り方をP.38・39に掲載)

Hint 2 背景を添えて写真を撮る

好きなイラストを背景にして写真を撮ると、自分だけの絵本のワンシーンができあがり！背景はイラストのかわりに、好きな包装紙や布を部屋の壁紙に見立ててもかわいく撮れます。小物を添えればグレードアップ！

このページで使用している背景イラストはウェブサイトからダウンロードできます。



<http://www.amuse.jp> 情報サイト「あむゆーず」から「フェルト羊毛」をクリック！